

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 5 日

評価対象事業		評価者	道水路管理課担当課長 芳賀 哲夫		
都整-10	実施事業	河川管理運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	道水路管理課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針	水辺環境の整備・創出・管理	

1 事業の目的

2 平成29年度に実施した事業の概要

対象	河川維持管理協力団体等	河川の良好な環境を維持するため、河川の清掃及び目視による生態調査等を協力団体に依頼した。
意図	河川管理事業の円滑な推進を図るため。	
効果	協力団体と連携し、良好な水辺環境を目指し、親しまれる川づくりを図る。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人口等のデータ	人口	176,869人	176,466人		人口	176,308人	
	世帯数	80,928世帯	81,150世帯	世帯数	81,763世帯			
	事業の対象者数			事業の対象者数				
運営資源状況	決算値(千円)	1,489	1,469	当初予算(千円)	1,490			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	1,489	1,469	一般財源	1,490			
	人員配置数	0.6	0.6	人員配置数	0.6			
事業経費運営	人件費(千円)	4,651	4,662	人件費(千円)	4,894			
	総事業費(千円)	6,140	6,131	総事業費(千円)	6,384			
	市民1人当りの経費(円)	35	35	市民1人当りの経費(円)	36			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	事業へ統合
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	河川維持管理協力団体の活動を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	河川維持管理協力団体への謝礼及び消耗品購入のため、一定の費用が生じる。
-------------------	-------------------------------------

平成29年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	河川環境の安全性、快適性の向上に向けて、河川維持管理協力団体との連携をより密にする必要がある。	
課題解決のために行った平成29年度の取組	迅速な対応を図るため、河川維持管理協力団体及び市職員による定期的な巡回を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	河川維持管理協力団体との更なる連携が必要である。継続的な活動を支援する方法を検討する必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	団体数	単位	%	指標の傾向	⇒	備考		
当該指標を設定した理由								
団体の増加を目指し、適正な管理を継続するため。	年次		H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値		4	4	4	4		
	実績値		4	4	4	4		
	達成率		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--